

## 大会参加についての注意事項

東京都中学校体育連盟バスケットボール部長 菅原 芳雄

東京都中学校体育連盟バスケットボール部主催の各大会に参加するチームは、下記事項を関係者全員に周知徹底させ、大会運営に支障をきたさないように配慮願います。

1. 競技規則は現行の日本バスケットボール協会競技規則による。
2. 「ベンチ」は組み合わせの番号の小さい方が、コートからオフィシャル席に向かって右側とする。
3. 前半シュートゴールは、ベンチの反対側とする。
4. コーチはその試合に出る出場予定の選手全員(18名まで)を所定の用紙で、第一試合のときは開始20分前までに、第二試合からは前の試合のハーフタイムまでにコート主任に届ける。
5. ベンチに入る者はユニフォームを着用した選手と、監督1名・コーチ1名・アシスタントコーチ1名・マネージャー1名の22名以内とする。
6. ユニフォームの色は組み合わせ番号の小さい方が白とする。同一チームで色柄の違うユニフォームは認めない。
7. 選手はユニフォームの前と後ろにユニフォームの色とはっきり区別のできる幅2cm以上の番号をつける。(胸10cm以上、背20cm以上)
8. アンダーガーマントは、ユニフォームに準じてチームで同じ色・形のものを着用する。
9. ユニフォームのシャツの下にTシャツを着ることは認められない。
10. 試合会場(コート)は第一試合開始時刻の40分前に開門する。早く行きすぎて会場校に迷惑をかけること。
11. 引率責任者・監督は試合会場に着いたら、ただちにコート主任に申し出る。必ず当該校の教員(校長・教頭・教諭)であること。コーチ・アシスタントコーチは当該校の校長・教頭・教諭または「学校長の認めた者」とする。「学校長の認めた者」とは、東京都中体連に外部コーチ申請し承認を得ている者であること。
12. 試合開始予定時刻より15分経過しても用意の整わないチームは、試合を没収される。引率教員のいない場合も適用する。
13. 試合当日の会場校への電話連絡は「緊急事故」「棄権」の場合を除き禁止する。当日までに棄権することがはっきりしたときは、「コート主任」と「相手校」に連絡する。
14. 試合当日に「無断棄権」したチームは、向こう1年間(2大会)に出場停止とする。
15. 第一試合のテーブルオフィシャルは会場校にお願いします。第二試合からは前の試合で勝ったチームがオフィシャルをする。ただし、ダブルヘッダーのときは負けたチームが行う。
16. 体育館内は土足禁止とする。また、体育館用のシューズで外に出ないこと。
17. 更衣後の衣類・貴重品は各チームで保管し、試合中はベンチに置くこと。また、忘れ物がないように荷物を確認する。忘れ物は1週間保管した後処分する。
18. 各チームとも飲み物は必ず水筒に入れてくること。ただし、コート(ベンチ)に持ち込むのはスクイズボトル形式が望ましい。
19. 会場校への飲物のペットボトルやビン類・カン類・紙パック類の持ち込みは禁止する。また、「ガム類」・「菓子類」の持ち込みも厳禁する。食事後の「ゴミ類」は必ず持ち帰ること。会場校に迷惑をかけるように監督が確認する。
20. 監督会議に無断欠席の場合は棄権とみなす。出席の扱いは大会要項に記載された時刻で打ち切りとする。(学校行事で遅刻しそうな場合・途中での事故の場合は、監督会議開始時刻前に総務委員長に電話連絡すること。)
21. 参加費を必要とする大会の場合には、参加費を納入しないチームは失格とする。
22. 「監督会議会場」「試合会場」にはスリッパを用意しないので、各自持参すること。
23. 土足で試合会場に入るなど、大会の品位を汚すようなスポーツマンらしからぬ行為は慎むこと。
24. 暴力・喫煙など中学生らしからぬ行為のあったチームや、監督会議での注意事項に違反したチームは大会の出場停止の措置をとる場合もある。
25. 体育館内は禁煙とする。「喫煙所」の表示のある場所以外での喫煙は禁止する。
26. 大会の組み合わせは競技委員会の責任抽選とする。
27. けがや急病発生の場合は、必ずコート主任に連絡し指示に従うこと。

### ☆競技上の注意

1. ルールはルールブックをよく読み、正確に覚えること。
2. 選手交代は選手が口頭でオフィシャル席のスコアラーに申し出て、審判の合図を待ってコート中央付近よりコートに入る。交代してコートから出る選手は速やかにベンチに戻る。
3. 選手はスポーツマンらしからぬ行為や、審判の警告を無視してはならない。
4. テーブルオフィシャルを正しくきちんとできるようにしておく。